



第66期 中間報告書

平成27年4月1日～平成27年9月30日

CONTENTS

- ごあいさつ
- セグメント別の概況
- トピックス
- 株式の状況
- 会社の概況
- 株主メモ

日本アビオニクス株式会社
証券コード：6946

ごあいさつ



代表取締役執行役員社長

秋津勝彦

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第66期上半期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の事業概況等についてご報告申し上げます。

上期事業環境について

当上半期の事業環境につきましては、雇用状況の改善は見られたものの、民間設備投資の伸び悩み、中国経済の成長鈍化に伴う世界経済の先行き不安等から株価が下落する等、不透明な状況で推移しました。

上期の業績について

当社グループの連結業績は、情報システムがプロジェクトの端境期により減少したことから、売上高が前年同期比15百万円減少の115億81百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

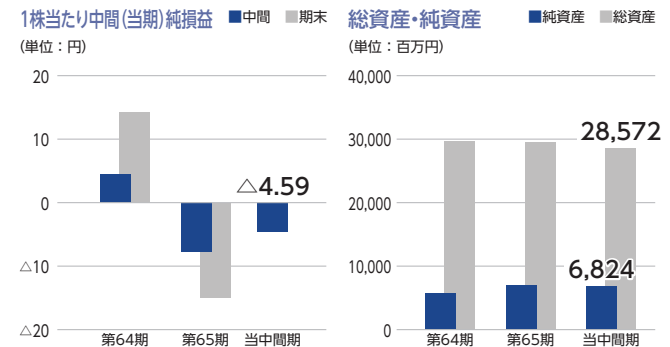
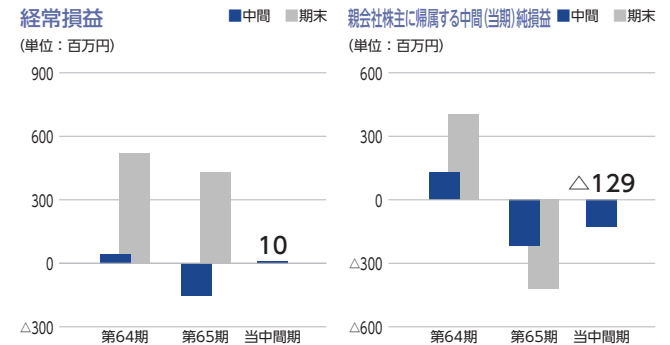
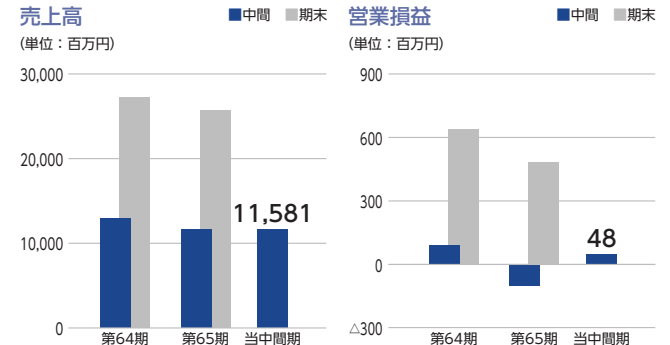
損益に関しましては、民需事業の売上が増加したことや費用削減等により前年同期と比較して1億51百万円改善し48百万円の営業利益となり、経常利益が1億64百万円改善の10百万円となりましたが、これに特別損失37百万円、法人税率の引下げ等による繰延税金資産の取崩しを含む法人税等1億2百万円を計上したことから、前年同期と比較して90百万円改善したものの1億29百万円の親会社株主に帰属する中間純損失となりました。

また、計測事業を本年7月1日付で株式会社イー・アンド・デイへ事業譲渡いたしました。

配当につきましては、誠に遺憾ながら普通株式中間配当金、第1種優先株式中間配当金および第2種優先株式中間配当金について無配とさせていただきます。株主の皆様におかれましては、引き続き変わりなきご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

売上高	11,581	百万円	(前中間期 11,597百万円)
営業利益	48	百万円	(前中間期 △103百万円)
経常利益	10	百万円	(前中間期 △153百万円)
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△129	百万円	(前中間期 △219百万円)



セグメント別の概況

■情報システム

売上構成比率 **57.0%**

■売上高 **66億00**百万円
前年同期比 **4.3%**減

■セグメント利益 **1億25**百万円
前年同期比 **2**百万円悪化

プロジェクトの端境期により売上高は減少したものの、セグメント利益は費用削減等に努めた結果、前年同期と比較してほぼ横ばいとなりました。



指揮・統制装置 表示・音響装置 電波応用装置 ハイブリッドIC

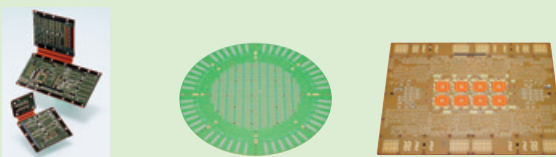
■プリント配線板

売上構成比率 **13.6%**

■売上高 **15億73**百万円
前年同期比 **0.2%**増

■セグメント損失(△) **1億42**百万円
前年同期比 **58**百万円悪化

売上高は微増したものの、セグメント損失は高原価率製品が増加したことから、前年同期を下回りました。



高信頼性フレックスリジッド配線板 半導体プローブカード 半導体テストボード

■電子機器

売上構成比率 **29.4%**

■売上高 **34億8**百万円
前年同期比 **9.0%**増

■セグメント利益 **65**百万円
前年同期比 **2億13**百万円改善

計測事業の事業譲渡による減収はあったものの、赤外線機器および接合機器が好調に推移したことから、売上高・セグメント利益ともに前年同期と比較して増加、大幅に改善となりました。



Thermo GEAR G100EX/G120EX ファイバレーザ溶接機 LW-F300 超音波ウェルダ W5070 InfReC R500 シリーズ 超高性能ハイエンドモデル 赤外線サーモグラフィ H8000 全自動シーム溶接機

トピックス

新製品 ターンテーブル式半自動熱圧着装置 TCW-2000

パルスヒート電源を使用した「ターンテーブル式半自動熱圧着装置 TCW-2000」を4月23日に発売いたしました。今回の新製品は、パルスヒート電源と高精度なモータ（分解能1μm*1）の組み合わせにより、従来からの高精度な温度制御機能に加え、最適な押し込み量を保つことが可能となり、より接合信頼性の高い熱圧着を提供します。

また、ターンテーブルの採用で高精細、高品質な熱圧着を手軽で安全に行うことができ、電子機器や自動車、医療、エネルギーなど様々な分野で生産性の向上に貢献いたします。



本体は、場所を取らず設置しやすい卓上式の小型ユニットとなっており、省スペース化にも寄与します。

*1 1μm（1マイクロメートル）= 1000分の1mm



展示会 メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2015

生産設備から道路・橋梁・トンネルなどの社会インフラの維持管理を中心とする「メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2015」に出展しました。

東京ビッグサイトで7月22日～24日に開催され、21,011名の来場者がありました。

当社は各種インフラ設備・維持管理におけるソリューション提案をコンセプトに構造物外壁剥離診断や、メガソーラパネル監視に適した赤外線サーモグラフィカメラを展示しました。

今回は特にドローン*2（無人航空機：写真右上）搭載用の赤外線サーモグラフィカメラがお客様の注目を集めました。

*2 当社はドローンの製造販売は行っておりません。

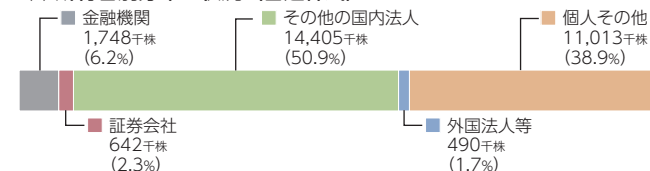


株式の状況 (平成27年9月30日現在)

	普通株式	第1種優先株式	第2種優先株式
(1) 発行可能株式総数 80,000千株	76,000千株	4,000千株	1,500千株
(2) 発行済株式の総数 30,600千株	28,300千株	800千株	1,500千株
(3) 株主数	3,482名	1名	1名

(注) 第1種優先株式および第2種優先株式は、日本電気株式会社 が全株所有しております。

(4) 所有者別分布の状況 (普通株式)



会社の概況

会社の概況 (平成27年9月30日現在)

- 商号 日本アビオニクス株式会社
- 英文商号 Nippon Avionics Co., Ltd.
- 設立 昭和35年4月8日
- 資本金 58億95百万円
- 従業員数 1,080名 (連結) 792名 (単独)
- 証券コード 6946
- 拠点および事業所
本社、横浜事業所、新横浜事業所、府中支店、中部支店、西日本支店、熊谷営業所
- 子会社
山梨アビオニクス株式会社、福島アビオニクス株式会社、SOLTEC, INC.

役員の状況 (平成27年9月30日現在)

取締役

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 代表取締役 | 秋津勝彦 | 執行役員社長 | 秋津勝彦※ |
| 取締役 | 新井孝男 | 執行役員常務 | 井川裕三 |
| 取締役 | 土川稔 | 執行役員 | 露木満 |
| 取締役 | 延岡健太郎 | 執行役員 | 新井孝男※ |
| 取締役 | 望月愛子 | 執行役員 | 土川稔※ |
| 取締役 | 伊藤茂樹 | 執行役員 | 木内一雄 |
| 取締役 | 松本康子 | 執行役員 | 橋本隆 |
| | | 執行役員 | 竹内正人 |
| | | 執行役員 | 山後宏幸 |

執行役員

監査役

- | | | |
|---------|-------|------------------------------------|
| 監査役(常勤) | 鈴木智雄 | 1. 延岡健太郎、望月愛子の両氏は社外取締役であります。 |
| 監査役(常勤) | 梅林日出男 | 2. 伊藤茂樹、松本康子の両氏は業務執行を行わない取締役であります。 |
| 監査役 | 関澤裕之 | 3. ※の執行役員は取締役を兼務しております。 |
| 監査役 | 千原真衣子 | 4. 鈴木智雄、千原真衣子の両氏は社外監査役であります。 |

(注)

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要のあるときはあらかじめ公告します。
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL) <http://www.smbt.jp/personal/agency/index.html>
- 公告の方法 当社のホームページに掲載します。
<http://www.avio.co.jp/company/index.htm>
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

- 証券会社に口座を開設されている株主様
⇒ 口座のある証券会社宛にお願いいたします。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様
⇒ 上記電話照会先をお願いいたします。

当社ホームページのご案内

ホームページにて最新のIR情報等をご覧ください。

<http://www.avio.co.jp>

日本アビオ

検索



 日本アビオニクス株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田八丁目1番5号
TEL. 03-5436-0600 <http://www.avio.co.jp>

UD
FONT

ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC
www.fsc.org
FSC® C013080

VEGETABLE
OIL INK